

## 「北九州SDGs登録制度」申請書

北九州市長 様

所在地 北九州市八幡西区黒崎城石3番5号

団体名 株式会社ドーワテクノス

代表者 代表取締役 小野 裕和

「北九州SDGs登録制度」について、関係書類を添付の上、下記のとおり申請します。

## 団体概要

(ふりがな)	かぶしきがいしゃどーわてくのす	
団体名	株式会社ドーワテクノス	
(ふりがな)	おの ひろかず	
代表者氏名	代表取締役 小野 裕和	
所在地	市内事業所	北九州市八幡西区 黒崎城石3番5号
	主たる事業所	
事業概要	・電気制御機器等の取扱による工場の設備導入・劣化更新についてのソリューション提案支援 ・ロボットシステム、その他自動化装置等のシステム構想・設計・取纏め、工場設備のネットワーク化による製造現場の省人化・省力化・見える化を通じた効率化向上の提案支援 ・水処理設備、ポンプ、発電機・空調設備等に係る公共を中心とした電気等工事	
企業・NPO法人等の別	企業	
業種（企業のみ）	卸売業、小売業	
従業員数（企業のみ）	101～300人	
ホームページの有無	有	
ホームページURL	<a href="https://www.dhowa-technos.co.jp/">https://www.dhowa-technos.co.jp/</a>	

## 連絡先

担当部署	社長室
担当者	糸山 純子
電話番号	093-621-4136
メールアドレス	<a href="mailto:itoyama_junko@dhowa-technos.co.jp">itoyama_junko@dhowa-technos.co.jp</a>

## 提出書類

- ・様式1：SDGs達成に向けた取組状況（チェックシート）
- ・様式2：SDGs達成に向けた宣言書
- ・様式3：地域課題への取組み

## SDGs達成に向けた取組状況(チェックシート)

No.	チェック項目	分類	関連する主なゴール・ターゲット			具体的な取組内容	最も関連性のある	最も関連性のある
			7.2	9.4	13.3		ゴール・ターゲット	「北九州市SDGs未来都市計画」の指標や取組
1	温室効果ガスの排出を抑制するため、エネルギーの使用状況の把握や使用効率の改善、再生可能エネルギーの利用などに取り組んでいる。	環境 (CO2削減)				<ul style="list-style-type: none"> <li>本社の電力消費の一部を自社の太陽光発電にて調達</li> <li>今後自社使用のエネルギーについては、再生エネルギーへ変換する方向で対応</li> </ul>	ゴール	指標
			7.2	9.4	13.3		ゴール13	環境(1)②
2	事業活動等から発生する廃棄物の管理及び処理を適切に行っている。 3R(リデュース、リユース、リサイクル)を実施するなど、循環型社会の構築に取り組んでいる。	環境 (廃棄物削減)				<ul style="list-style-type: none"> <li>自社廃棄物については、分別管理を行い、特に産業廃棄物については業者とも連携し3Rを実施</li> </ul>	ゴール	指標
			9.4	12.3、12.5	13.3		ゴール12	環境(2)②
3	事業に伴う調達(原材料、部品、資材、サービス、使用する設備や事務用品等)について、環境負荷や人権などに配慮している。	環境・社会 (サプライチェーン管理)				<ul style="list-style-type: none"> <li>商社として調達品の環境負荷・人権に関し、適切な対応を求めているかについて、必要に応じサプライヤーへの確認を実施</li> <li>今後は、多くの調達品があるなかで、サプライチェーンでの環境負荷・人権の状況把握のための仕組みについて構築</li> </ul>	ゴール	指標
			10.2	12.2	13.3		ゴール12	経済(2)④
4	商品やサービスの安全性を担保する体制を整備すると共に、品質の向上や新たな技術の開発等に取り組んでいる。	経済・社会 (技術向上)				<ul style="list-style-type: none"> <li>製造業向けソフトウェアを中小製造業に提供し、中小製造業のDX推進・DX人材の育成</li> <li>ロボット自動化技術により、システムの構築・運用を含めてファクトリーオートメーションを推進、労働人口対策や労働環境改善に貢献</li> </ul>	ゴール	指標
			8.2	9.5	12.5		ゴール9	経済(2)①
5	環境に配慮した商品やサービスの開発や、社会課題の解決につながる商品やサービスの提供に取り組んでいる。	環境・経済・社会 (商品開発)				<ul style="list-style-type: none"> <li>凍結技術を活用することで、フードバリューチェーン(生産・加工・流通・消費)を効率化することによる「食品ロス」の削減、生活利便性を向上させることによる働きやすい社会を目指す冷凍凍結輸送の開発・販売</li> <li>なお、北九州市に急速凍結設備開発等のための専用ラボを開発済み</li> </ul>	ゴール	指標
			7.2	9.4	13.3		ゴール2	社会(1)②
6	長時間労働の防止、テレワーク等の多様な働き方の導入など、良好な労働環境の整備に取り組んでいる。	経済・社会 (労働環境整備)				<ul style="list-style-type: none"> <li>テレワーク制度、時差出勤勤務規程、ノー残業デーの制定・実施による働きやすさを追求した労働環境の整備</li> </ul>	ゴール	指標
			3.4	5.5	8.8		ゴール8	経済(2)②
7	年齢、性別、国籍、障害の有無等による不当な差別を防ぐ体制の整備等により、女性活躍など、多様な人材が活躍できる環境の構築に取り組んでいる。	社会 (ジェンダー平等)				<ul style="list-style-type: none"> <li>定年後再雇用取扱規程、育児・介護休業規程の制定、国籍不同の採用活動実施による多様な人材が活躍できる環境整備</li> </ul>	ゴール	指標
			5.5	8.5、8.8	10.2		ゴール10	社会(1)②
8	セクシャルハラスメントやパワーハラスメント、マタニティハラスメントなど、あらゆるハラスメント行為を防止するための体制を整備するなど、良好な職場環境の構築に取り組んでいる。	社会 (ハラスメント防止)				<ul style="list-style-type: none"> <li>ハラスメント研修実施・相談窓口の設置による良好な職場環境の体制促進</li> </ul>	ゴール	指標
			5.1、5.4	8.8			ゴール10	社会(1)②
9	疾病予防や早期発見、良好なメンタルヘルスの維持など、従業員の健康維持に取り組んでいる。	社会 (健康経営)				<ul style="list-style-type: none"> <li>定期健康診断・特殊健康診断の実施、受診補助金の支給、ストレスチェック・産業医面談の実施等による従業員の健康維持</li> </ul>	ゴール	指標
			3.4	8.8			ゴール3	社会(3)①
10	全ての従業員にスキルアップのための研修等の機会を提供すると共に、社会に役立つ情報の外部への発信やインターンシップの受入れなど、社内外にわたる人材の育成に取り組んでいる。	経済・社会 (人材育成)				<ul style="list-style-type: none"> <li>教育制度の体系化と拡充(ドワカレッジ)に伴う、自己啓発補助金の支給による従業員への教育機会提供と活用の促進</li> <li>学生インターンシップ受入れによる人材育成への取組</li> </ul>	ゴール	指標
			4.4	8.2、8.6	17.17		ゴール4	経済(2)②
11	反社会的勢力の排除、汚職や贈収賄、不正競争行為の防止など、法令を遵守する体制を整備している。	社会 (不正防止)				<ul style="list-style-type: none"> <li>コンプライアンス基本方針の制定・周知による会社全体のコンプライアンスマインドの向上と規程等のブラッシュアップ</li> </ul>	ゴール	指標
			16.1、16.3、16.5				ゴール16	社会(2)①
12	自社のSDGsの取組みをマネジメントする担当者や担当部署を設置し、CSV(※)などを適切に推進すると共に、災害時等の事業の継続や事業承継など持続可能な事業経営に取り組んでいる。	経済・社会 (持続可能性)				<ul style="list-style-type: none"> <li>SDGsプロジェクトチームによる社内啓蒙活動の実施</li> </ul>	ゴール	指標
			11.b	12.6	13.1		ゴール17	社会(4)③

※CSV(Creating Shared Value: 共通価値の創造)  
企業が社会課題に取り組む、社会に対して価値を創造することでビジネス(経済的な価値)を創出すること。

## SDGs 達成に向けた宣言書

宣言日 令和3年9月29日  
 団体名 株式会社ドーワテクノス

私たちは、SDGsの内容を理解し、SDGsの達成に向けた方針及び取組を以下のとおり宣言します。

## ◆ SDGs 達成に向けた取組方針等

弊社は2030年のSDGs達成年に、「誰もがイキイキと生活できる社会」を目指し、社内外のパートナーシップを大事にしながらSDGsに取り込むことを宣言いたします。

## ◆ SDGs 達成に向けた重点的な取組

達成を目指す分野に「○」		SDGs 達成に向けた重点的な取組	指標 (KPI) ・ 目標値 ※目標値は、いずれかの目標年で設定してください。		最も関連性のある「北九州市SDGs未来都市計画」の指標や取組 ※どちらか一方のみの記載で構いません。
経済		本社の電力を再生エネルギーに転換	指標 (KPI)	再生可能エネルギー導入率	指標
社会			目標値		環境 (1) ①
環境	○		2030年 (その他の場合) ( )年	50%	
経済	○	社員の自己啓発補助金活用	指標 (KPI)	補助金活用率	指標
社会			目標値		経済 (2) ①
環境			2023年 (その他の場合) ( )年	80%	
経済		フードロスに繋がる高速凍結機販売	指標 (KPI)	販売台数	指標
社会	○		目標値		具体的な取組
環境			2023年 (その他の場合) ( )年	10台	

## 記載について

- 「SDGs 達成に向けた重点的な取組」は、3つまでご記入できます。
- 必ず全ての分野（経済・社会・環境）の達成を宣言してください。  
（1つの取組みで3つの分野を達成しても、複数の取組みで3つの分野を達成しても構いません）
- 指標（KPI）は、原則として数値目標を記載してください。

## 地域課題への取組み

団 体 名 株式会社ドーワテクノス

私たちは、地域課題の解決を通じてSDGsを達成するため、北九州市の取組みに参加しています（今後、参加します）。

取組名	具体的な取組内容
2 【SDGsクラブプロジェクト】 北九州のまちを美しく！プロジェクト	社員へごみ拾いアプリ「PIRIKA」を周知し利用中、清掃活動への参加、社内報にて清掃活動・イベントへの参加を呼びかけ

### 記載について

- ・参考「企業等が参画可能な取組一覧」の中から、現在取り組んでいるもの（今後取り組むもの）を少なくとも一つ選択し、具体的な取組内容を記載して下さい。
- ・これから取組みを始める場合は、選択した取り組みの担当部署に連絡をし、所定の手続きを済ませた上で本書を提出して下さい。
- ・参考「企業等が参画可能な取組一覧」以外で、貴団体が自主的に行っている取組みについても、併せて記載いただいても構いません。